

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	事業所としての重度化、終末期対応の経験はあるものの、対象者やその家族、日々対応していく介護職員の意識統一、医療関係者との連携を密にして最善の終末期の支援をする必要がある。	終末期ケアの正しい理解、対象の方にとって最善のケアの方法を職員間で統一し、安心して支援できるようにする。	終末期介護の勉強会の実施 ・看取り介護の指針 ・開始から終焉までの流れ(記録) ・多職種との連携と意識統一	12 か月
2	49	コロナ禍で事業所としての外出も家族との外出も制限されている状況で、少しでも利用者のストレスが発散できるような企画をしていく必要がある。	コロナ禍でも、感染防止対策をしっかり取って事業所の職員と安心して出掛ける機会を多くしていく。	利用者の体調を把握して、外出のできる時は、少人数、短時間にて実施していく。 施設周辺の散歩や中庭なども利用して気分転換を図っていく。	12 か月
3					か月
4					か月
5					か月

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。